

「涌谷」の応援団を募集!!

涌谷町は平成31年1月30日に財政非常事態宣言を発令しました。この発令により、町では現在の財政状況を改善する即効性のある手段として、涌谷のまちづくりの応援団になっていただく「ふるさと納税」のPRを強化しています。

町民の皆さんも、町外にお住まいのご友人やご親戚など、涌谷を応援したいという人に、「涌谷のふるさと納税」をPRしてください！皆さんのご協力が涌谷を元気にします。どうか皆さんの力を貸してください!!

まいの皆さんも、町外にお住

ご協力をお願いいたします



涌谷町公式観光PRキャラクター「城山の金さん」

ふるさと納税で

涌谷を

元気に!

ふるさと納税制度は、「生まれ育ったふるさとに貢献できる制度」、「自分の意思で応援したい自治体を選ぶことができる制度」として創設されました。

「納税」という言葉はついていますが、新たに税を納めるのではなく、支援したい自治体への寄附金の中で、2千円を超える寄附を行った場合、一定の上

限まで住民税や所得税が控除される制度です。

涌谷町では、ふるさと納税をしていただいた町外在住者には、お礼の品として選べる町の特産品をお贈りしています。寄附していただくことで、町の収入も増え、企業や生産者の収入増にもつながるの、ふるさと納税です。

そもそもふるさと納税ってどんなもの?

どうやって申し込むの?

1. 寄附額、お礼の品を決める

寄附額を決定します。税金が控除されるふるさと納税の上限額は収入によって異なります。また、町から取り寄せたカタログや町ホームページ、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」で寄附額に応じたお礼の品を選びます。

※表はあくまで参考値です。実際にふるさと納税をする年の収入や所得、控除によって異なります。

(参考) ふるさと納税寄附上限額の目安

ふるさと納税を行う本人の給与収入	ふるさと納税を行う人の家族構成		
	独身または共働き ^{※1}	夫婦 ^{※2} または共働き+子1人(高校生 ^{※3})	夫婦+子1人(高校生)
300万円	28,000円	19,000円	11,000円
350万円	34,000円	26,000円	18,000円
400万円	42,000円	33,000円	25,000円
450万円	52,000円	41,000円	33,000円
500万円	61,000円	49,000円	40,000円

※寄附額のうち2千円を越える部分が税金から控除されます。
 ※1「共働き」はふるさと納税を行う本人が配偶者(特別)控除を受けていないケース(配偶者の給与収入が201万円超の場合)を指します。
 ※2「夫婦」はふるさと納税を行う人の配偶者に収入がないケース(ふるさと納税を行う本人が配偶者控除を受けている場合)を指します。
 ※3「高校生」は16歳から18歳の扶養親族を指します。中学生以下の子どもは、控除額に影響がないため、計算に入れる必要はありません。

ふるさと納税を行った人の想いを「涌谷のまちづくり」に生かすため、寄附金の使いみちを指定できます。

- 1 ふるさとのことも私たちの成長を支える事業
- 2 ふるさとの健康と長寿のための事業
- 3 ふるさとの活力あるまちづくりのための事業
- 4 ふるさとの文化財の保存と活用のための事業



2.

寄附金を納入する

「寄附金申込書」に必要な事項を明記の上、涌谷町役場総務課へ郵送またはファックス(0229-14312693)、「ふるさとチョイス」から申込み、選択した納入方法で寄附金を納入します。

魅力的な特産品が いっぱい！！

涌谷町では、5,000円以上のふるさと納税をしていただいた町外在住者に、寄附額の3割相当額のお礼の品をお贈りしています。

選べるお礼の品は、お味噌や牛肉、「わくや天平の湯」入浴券など、涌谷町の特産品がいっぱいです！！

年収400万で独身の場合は
42,000円まで寄附が可能じゃ



40,000円の寄附をすると
実質2,000円の自己負担で
「金のいぶぎ」に「水餃子・焼き小籠包」
「入浴券」まで貰えるじゃ



寄附額 5,000 円以上

現代の名工作 「赤白定番みそ」セット

明治42年創業老舗醸造店・川敬醸造がつくる東北では珍しい白系みそ「城みそ」と、ほどよい熟成期間で大豆の旨味を詰めこんだ「のんのんみそ」のセットです。



寄附額 10,000 円以上

高性能玄米食専用米 涌谷町産「金のいぶぎ」

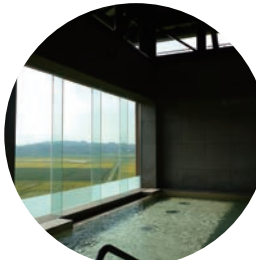
胚芽が通常の約3倍もあり、通常の玄米と比べて栄養が豊富。プチとはじける独特の食感で玄米でありながらもっちりとしたたきあがり。まさにおいしい玄米食のためのお米です。



寄附額 10,000 円以上

まんまるもちもち水餃子・ 焼小籠包各2箱

宮城県産豚肉と涌谷町産の新鮮なニラをたっぷり使用した皮はもちもちで、とってもジューシーな水餃子です。焼小籠包は栗駒高原カテキン豚と涌谷町産の小ネギを使用しています。



寄附額 20,000 円以上

源泉かけ流し温泉「わくや 天平の湯」入浴券10枚

天然の化粧水と保湿液のような源泉かけ流し温泉です。美肌効果がある2つの源泉と和風と洋風2つのスパが楽しめます。無期限の日帰り温泉券となっています。



寄附額 40,000 円以上

土日祝ゴルフプレー券1名様 (セルフプレー・昼食付)

宮城カントリークラブにて、土日祝日にご利用いただける1名様用のゴルフプレー券です。寄附額50,000円以上のお礼の品として「平日ゴルフプレー券ペア1組2名様」もご用意しています。



寄附額 57,000 円以上

仙台牛または仙台黒毛和牛 ロースステーキ用

美しいサシが入った霜降り牛肉には、良質な稲わらが不可欠。お米のふるさと宮城県の良質な稲わらを食べ育て育った最高A5ランク「仙台牛」、A4ランク「仙台黒毛和牛」をお楽しみください。

ふるさとチョイス ふるさと納税総合サイト



ふるさとチョイスの画面イメージ

▼ふるさと納税に関するお問い合わせ先 総務課 43・2111

手続きは「ふるさとチョイス」が便利

ふるさと納税は、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」から申し込むことができます。詳しくは町ホームページ、または検索サイトから

「ふるさとチョイス 涌谷町」

で検索してください。

※会員登録をしなくてもご利用できます。

3. 返礼品を受け取る

寄附金の納入後、1〜2カ月ほどで「寄附金受領証明書」と返礼品が届きます。
※一部の返礼品は数カ月程度かかることもあります。

4. 確定申告をする

町から送付される「寄附金受領証明書」を添付して確定申告を行うことで2千円を超えた寄附額が、所得税や住民税の控除の対象となります（税額が2千円以下および非課税の場合を除く）。

また、給与所得者などで申告義務のない人で、ふるさと納税する自治体数が5団体以内であれば、寄附金税額控除に係る特例制度（ワンストップ特例制度）が利用できる、確定申告などの税務申告手続きをしなくても、寄附した年の翌年度の住民税から控除されます。



事業第一弾として「本町米プロジェクト」スタート (一社)涌谷町まちづくり推進機構発足

涌谷町の地域コミュニティの構築や観光事業の振興などを目的に、地域おこし協力隊の湯浅隊員が中心となり平成31年4月に一般社団法人涌谷町まちづくり推進機構(代表理事黒澤朗)が設立されました。事業計画としては、今年中に、国土交通省と涌谷町の補助金を活用し、自己負担および不足分の資金を調達しながら、駅前の空き家を活用し、ゲストハウス(宿泊施設)を整備します。ゲストハウスには、地域の皆さまや高校生が気軽に立ち寄れるコミュニティスペースおよび来町者に当町の情報発信する観光案内所を併設することで、コミュニティの活性化ならびに観光振興を推進します。その他に、従来涌谷町が販売元となっていた「城山の金さんのはと麦茶」の販売元となるとともに、仙台市青葉区本町商店街振興組合との交流事業の企画運営などを行ってまいります。その第一弾として、5月11日(土)に、本町商店街振興組合と連携した本町米プロジェクトがスタートしました。今回は、本町から約50人が参加し、町内のほ場で田植えを実施。今後、草取りなどの作業や稲刈りを通じて、涌谷町の魅力をPRしてまいります。今後の活動に、ご声援とご支援をお願いします。



金のいぶきの栽培に初挑戦 籠岳白山小学校が学習田で田植え体験

5月7日(火)に、籠岳白山小学校の5年生児童が、学習田において、涌谷町産ブランド米「金のいぶき」の田植え体験を、地域の老人クラブや生産者の皆さんに協力いただき、行いました。

例年は、もち米を栽培していますが、ブランド化を進める取り組みに賛同いただき、「金のいぶき」を栽培することになりました。収穫される「金のいぶき」は、11月に学校で行われる「みのり祭り」でふるまわれる予定です。



改元・令和の幕開けと共に ご結婚おめでとうございます

新元号・令和の幕開けとなった5月1日(水)。

全国的に婚姻届を提出することが話題となりましたが、涌谷町においても、2組のカップルが婚姻届を提出され、新たな生活をスタートさせました。

なお、涌谷町では、令和初日に婚姻届を提出された夫婦を対象とした記念撮影ブースを涌谷町役場内に特設し、お2人の輝かしい門出を共に祝福させていただきました。誰もがうらやむ幸せなご夫婦となるようお祈りします。



初めての販売会も実施 創作合同作品展が開催されました

4月26日(金)から10日間にわたり、くがね創庫くがね館において、涌谷町内の手芸愛好家のサークル6団体と池坊わくやいけばな教室の皆さんによる合同作品展が開催されました。

会場内には、出展団体の皆さんが創作した和服のリフォーム作品や絵手紙、ニットの作品などが所狭しと並べられていました。5月3日(金)から5月6日(月)までの期間は展示即売会「手創り市」も開催され、大勢の愛好家が訪れました。



安全で安心して暮らせる涌谷町を目指して 春の交通安全町民総ぐるみ運動を実施

統一地方選挙の影響により例年よりも約1ヵ月遅く、5月10日(金)の出発式を皮切りに、5月20日(月)までの11日間にわたって春の交通安全町民総ぐるみ運動を実施。

5月16日(木)には、涌谷自動車学校で、65歳以上の高齢ドライバーを対象に、長く安全に運転するために、加齢が及ぼす影響の理解と、交通事故防止を目的としたシルバー交通大学が開講されました。認知機能にかかわるテストやタイヤで風船を割るなどの運転実習により、自身の技術を再認識しました。



城山の金さんの捷然日誌 広報わくやの写真が日本一に!

速報となるが、広報わくや平成30年5月号の表紙に使用した東北鞍馬競技大会のクライマックス「特A級の人馬一体」の一枚写真が、(公社)日本広報協会が主催する全国広報コンクール2019年の広報写真(一枚写真部)において、「特選・総務大臣賞」に選ばれたので、ご報告いたします。

この「特選・総務大臣賞」は、一枚写真部において、日本一に選ばれたことと同意じゃ。なお、表彰式は、6月7日(金)に、福岡県北九州市で行われることとなっております。

子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告

音で遊ぼう♪リトミック

今年度で7年目となる『音で遊ぼう♪リトミック』の活動がスタート。キッズクラスは5月9日(木)、ベビークラスは5月17日(金)にそれぞれ第一回を行いました。

音に合わせてみんなで楽しく遊びながらリズム感と感受性を身に付けていけるリトミック! 笑顔いっぱいの時間を過ごすことができました。今期のメンバーを随時募集しています。活動の詳細や申込方法は、「おひさまスマイル」で検索し、公式ブログをご覧ください。

